

日本学術振興会アジア研究教育拠点事業「経済学における人間の発達」
(「人間発達の経済学」 第三回日中会議)

==基礎経済科学研究所・京都大学・南京師範大学 主催==

==京大東アジア経済研究センター/人文科学研究所 共催==

プログラム

日時 2010年12月11日(土) 10:00-20:00

12日(日) 9:00-17:00

会場 京都大学経済学研究科 2F 大会議室

=== 2010年12月11日(土) ===

10:00-12:30 開会集会 コーディネーター 大西広(京都大学)

日本側開会挨拶 高田好章(基礎経済科学研究所副理事長)

中国側開会挨拶 許崇正(南京師範大学)

記念講演

池上惇(京都大学名誉教授)「人間発達の経済学—日本における生成、展開、未来」

許 崇正(南京師範大学)「人間の自由かつ全面的な発達と資源配置」

植田和弘(京都大学)「持続可能な発展と人間発達」

記念撮影

12:30-13:30 昼食(各自食堂にて)

来日学者+基調報告者+日本側コーディネーターは202 演習室で打合せ

13:30-16:00 人間発達と環境・分業 コーディネーター 佐中忠司(比治山大学)

十名直喜(名古屋学院大学)「環境文化革命と人間発達—『型』とものづくりの視点—」

紀玉山(吉林大学)「排出権取引ゲームにおける中国の立場」

新村聡(岡山大学)「分業は人間発達にどのような影響を与えるか

—A. スミスと K. マルクスの見解の比較」

宮田和保(北海道教育大学)「近代経済学(新古典派経済学派)における労働者把握」

16:20-17:50 中国と日本における人間発達 コーディネーター 矢野剛(京都大学)

楊帆(中国政法大学)・楊柳(同院生)「中国における利益集団の展開」

瀬戸宏(摂南大学)「戦後日本における現代中国研究—日本現代中国学会を中心に」

小沢修司(京都府立大学)「ベーシック・インカムと人間発達」

18:30- 懇親会 会場:楽友会館 1F レストラン(東大路近衛東入る <tel:075-753-7603>)

(中国側および院生無料、日本側参加費 4000 円、但し京大東アジア・センター協力会員は無料)

==== 2010 年 12 月 12 日(日) ====

9:00-11:00 市民社会と人間発達 コーディネーター 梶原太一(高知短期大学)

韓喜平(吉林大学)「現代中国における農村の経済開発」

馬相東(北京大学)・楊麗花(中国政法大学)「持続的経済発展による政治の持続的発展」

神谷章生(札幌学院大学)「政権交代のある民主主義」

朱然(京都大学院生)「蜷川革新府政再考」

11:20-12:50 人間発達の思想と解放 コーディネーター 山本広太郎(大阪経済法科大学)

揚武雄(大阪経済法科大学元教授)「命題—人間は自ら解決しうる問題のみを提起する

—は理性批判に耐えうるか」

南有哲(三重短期大学)「人間の「民族としての解放」」

林祥瑜(南京師範大学)「日本女性における全面的発達への道」

12:50-13:50 昼食(各自食堂にて)

来日学者+日本側コーディネーターは 202 演習室で打合せ

13:50-15:50 人間発達と共同、信頼 コーディネーター 池田清(神戸樟蔭女子学院大学)

北野正一(兵庫県立大学)「人間発達と共同、信頼」

雛暁凡(兵庫県立大学院生)「企業における信頼の形成と人間発達」

木下英雄(龍谷大学非常勤)「知識生産と制度要因

—人間発達論から見た知的所有権の歴史的 성격」

増田和夫(京都経済短期大学)「人間発達と経済学Ⅲ」

16:00-17:00 総括討論 コーディネーター 大西広(京都大学)

辛維挙(寧夏大学)「調和経済と人間発達」

大西広(京都大学)「文化革命と人間発達」